

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	内分泌・生殖・感覚統合のしくみ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	8 時間(単位)
対 象 学 年	1学年		学期及び曜時限	後期 月曜日3,4限	教室名	203,202
担 当 教 員	孫 明洲 勝木 翔平	実務経験と その関連資格	2003年より23年間続き、医療系基礎医学の教員として、看護師・理学療法士・作業療法士・視能訓練士・言語聴覚士などの生理学・解剖生理学・臨床医学など講義を担当した。			
《授業科目における学習内容》						
外部からの情報を取り入れるしくみ(感覚器の構成と感覚機能)について理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
【評価方法】終講試験 【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
メディカ出版「人体の構造と機能(1)解剖生理学」						
《授業外における学習方法》						
①授業の前に予定授業内容を教材で調べる。②授業後に授業内容を教材で確認する。③配布される練習問題や国家試験過去問などを練習する。④正答出来なかった小テストの内容を強化勉強する。⑤分からない部分は確認する。						
《履修に当たっての留意点》						
感覚器の構成と感覚機能について学習する。病態治療Vや						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	眼球と眼球付属器の構造を述べることができる 通光部の結像、網膜の光受容を述べることができる。 視力と視野、視覚伝導路と視野欠損を述べることができる。	「解剖生理学」第14章(p362-391)	教科書を読むこと。 練習問題を解いておくこと。	
		各コマにおける授業予定	眼球と眼球付属器の構造と機能 眼球の運動、視覚の調節 視覚の加齢性変化			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	聴覚と前庭感覚の機能構成を述べることができる 嗅覚と味覚の特徴を説明できる	「解剖生理学」第14章(p362-391)	教科書を読むこと。 練習問題を解いておくこと	
		各コマにおける授業予定	耳の構造と聴覚・前庭感覚 聴覚の加齢性変化 味覚器の構造と味覚、嗅覚器の構造と嗅覚			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	体性感覚の構成、体性感覚伝導路を説明できる。	「解剖生理学」第14章(p362-391)	教科書を読むこと。 練習問題を解いておくこと	
		各コマにおける授業予定	体性感覚(皮膚感覚、深部感覚)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	内臓感覚や内臓痛の特徴を述べることができる。	「解剖生理学」第14章(p362-391)	教科書を読むこと。 練習問題を解いておくこと。	
		各コマにおける授業予定	内臓感覚			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌について理解できる	テキスト資料	本日の学習内容を復習する。不明な点は次回授業で質問し、理解する。	
		各コマにおける授業予定	1. ホルモン概念(内分泌と外分泌) 2. フィードバック機序 3. ホルモンの化学的性質と作用機序			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳にあるホルモン分泌器官と各ホルモンについて理解できる	テキスト資料	本日の学習内容を復習する。不明な点は次回授業で質問し、理解する。
		各コマにおける授業予定	1. 視床下部 2. 下垂体 3. 松果体		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	甲状腺・上皮小体のホルモンについて理解できる	テキスト資料	本日の学習内容を復習する。不明な点は次回授業で質問し、理解する。
		各コマにおける授業予定	1. 甲状腺 2. 上皮小体(副甲状腺)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	副腎のホルモンについて理解できる	テキスト資料	本日の学習内容を復習する。不明な点は次回授業で質問し、理解する。
		各コマにおける授業予定	1. 副腎皮質 2. 副腎髄質		
第9回		授業を通じての到達目標	その他ホルモン器官について理解できる	テキスト資料	本日の学習内容を復習する。不明な点は次回授業で質問し、理解する。
		各コマにおける授業予定	1. 膵島の働き(血糖の調整) 2. その他(消化管・腎臓・胸腺・心臓)		
第10回		授業を通じての到達目標	性腺のホルモンについて理解できる	テキスト資料	本日の学習内容を復習する。不明な点は次回授業で質問し、理解する。
		各コマにおける授業予定	1. 卵巣 2. 精巣		
第11回		授業を通じての到達目標	女性生殖器の構造と機能、性周期について理解する	テキスト資料	本日の学習内容を復習する。不明な点は次回授業で質問し、理解する。
		各コマにおける授業予定	1. 卵巣の機能 2. 卵管、子宮、膣と膀胱、直腸との位置関係 3. 性周期		
第12回		授業を通じての到達目標	妊娠と出産について理解する	テキスト資料	本日の学習内容を復習する。不明な点は次回授業で質問し、理解する。
		各コマにおける授業予定	1. 排卵の機序、受精と受精卵の着床 2. 妊娠による母体の変化 3. 出産(分娩開始～終了までの3期)		
第13回		授業を通じての到達目標	男性生殖器の構造と機能について理解する	テキスト資料	本日の学習内容を復習する。不明な点は次回授業で質問し、理解する。
		各コマにおける授業予定	1. 男性生殖器の構造 2. 男性外生殖器の構造 3. 男性の生殖機能		
第14回		授業を通じての到達目標	免疫の仕組みについて理解できる	テキスト資料	本日の学習内容を復習する。不明な点は次回授業で質問し、理解する。
		各コマにおける授業予定	1. 獲得免疫のしくみ 2. 自然免疫のしくみと獲得免疫の関連		
第15回		授業を通じての到達目標	まとめ	テキスト資料	
		各コマにおける授業予定	まとめ+終講試験		